

JRCA 2014年第4回理事会 議事録

2014年10月9日(木) / 文京区民センター2-C会議室 18時より

出席者：長瀬、中原、佐藤、新井、伊吹、富田、高桑、伊藤

1：第6戦丹後半島、第7戦ラリー北海道の報告

ウェット時の使用タイヤに関して議論がなされた。特にヘビーウェットの場合、縦溝の必要性が強く求められるとの意見が出た。

2：2014年8-9月収支報告

事務局より8-9月収支報告が提出され、承認された。(別添資料参照)

3：新城ラリーにおける救命救急講習会および献血について

新城ラリーにおいて今年も救命救急講習会および献血が行われることとなった。

4：表彰状関連

国家公安委員長の交代に伴い、継続して表彰状を出していただけるよう交渉することとなった。(理事会の後日、山谷えり子・国家公安委員長より了承のお返事をいただき、継続して表彰状を出していただけることとなった)

5：JRCAアワードの選定について

今年もJRCAアワードを選定することとなった。選出方法に関しては、新城ラリー終了後、早急にメール投票を行い、決定することとなった。

6：来年の主催者意見交換会について

来年初頭に開催予定の主催者会議に合わせ、主催者意見交換会を開催することとなった。また、夏季の主催者意見交換会開催も検討していくこととなった。

7：国内ラリー全体の振興策について

サービスパークのスペースや料金に関して意見が出た。サービススペースとしてクルマ1台分しか与えられないラリーがあり、そのスペースではサービス作業を行えず、仕方なく追加料金を支払ってスペースを確保しなければならなかった。また、サービス員の登録に関して、一人は無料で他は登録費がかかるというケースもあった。ラリーをやるための必要条件を1パックにしてはもらえないかという要望を、主催者意見交換会で提出することとなった。

サービスはラリーファンに対しての見せ場の一つであり、そういう意味も含め、「ファンに対する見せ方」のレベルを向上させる必要があるのではないかとの意見が出た。

8：その他

・JRCAの正式和名を決める必要があるとの提案を受け、総会において審議決定すること

となった。

・今年のMS Jではラリービレッジが開催されないため、JRCガイドブックの配布をWTCC鈴鹿ラウンドで行われるローブ関連イベントにて配布することとなった。

9：次回理事会開催予定

12月9日火曜日となった。

議題3

8-9月収支報告

収入		支出	
前期繰越 預金	3008690	前期未払金	0
個人会員会費	35000	JRCA Video 製作費	510000
団体会員会費	0	ホームページ運営費	64800
Gyao 収益	0	JRC レポート原稿料	32400
物品販売	0	事務局費/伊藤 7//8/9 月分	94800
利息	152	通信費(発送費)	10800
		振込手数料	1512
			108000
計	35152	計	822312
トータル 収入－支出			-787160
通帳残高 前期繰越＋収入－支出			2221530

2014年8－9月収支報告

会計監査報告書

2014年10月4日

JRC アソシエーション
会長 長瀬 努 殿
理事会 御中

JRC アソシエーション
監査 齊藤 武浩
(オフィス・ノースター)

JRC アソシエーションの2014年8月度、ならびに2014年9月度の会計について、JRCA
会則第18条に従い、事務局からの収支明細報告、銀行口座取引明細、繰越金、口座および
現金残高について監査した結果、適正に処理、記載されていることを確認いたしました。

以上